

～生徒会役員決定号～

Newspace

郡山東高校新聞速報版109号

編集・発行
郡山東高等学校新聞部
発行人 矢吹 遥菜
編集人 葦澤 由衣
〒963-8832 福島県
郡山市山根町13-45
電話 024-932-0898

郡山東高 生徒会 発進!

今月21日(金)生徒会役員選挙が行われた。新型コロナウイルスの影響で、あんなに運動場が空っぽな出来なかった中、生徒たちはリキリと各候補者の演説を聞き、新生徒会の梨本義人さん(2年)ら7名の生徒役員を選定した。また、陸上競技部の活躍もあり、9名の選手が東北大会出場を決めた。

今月21日に令和4年度生徒会役員選挙が行われた。投票総数は712票だった。結果は22日に告示され、新生徒会長に梨本義人さん(2年)の他、新役員6人が選ばれた。副会長に森珠峰さん(2年)、長崎森珠峰さん(2年)、江田六花さん(1年)、立場として、学校行事を充実、部活動の活性化を

書記に橋本華奈さん(2年)、村上真咲樹さん(1年)、会計に本田奈央さん(2年)、松井瑠南さん(1年)がそれぞれ信任された。新生徒会長の梨本さんはこれからは東高を支える校を作っていくと決意を語った。副会長の森さんは「自分の仕事に責任を持ち、生徒が自主

性を持って行動しやすい学校を作っていきたい」と、副会長の江田さんは「生徒会長の立場で公約に掲げた全校生徒が充実して生活できる過ごしやすい学校にしていきたい」とそれぞれ意気込みを語った。(栗翔)



→生徒会役員に任命された上段右から村上さん、橋本さん、本田さん、松井さん、下段右から江田さん、梨本さん、森さん

会長
216
梨本 義人
なしもと よしと

副会長
214
森 珠峰
もり じゆね

書記
214
江田 六花
えだ ろっか

書記
214
橋本 華奈
はしもと はな

会計
212
村上 真咲樹
むらかみ まさき

陸上競技部
215
本田 奈央
ほんだ なお
松井 瑠南
まつい るな

菅野先生
いらっしやい

先月から本校に化学基礎担当の菅野和己先生が赴任された。主に2年生の授業を担当している。新聞部は先生にいくつかの質問をした。(ろう)

- ①化学基礎
- ②高校のときの先生の影響
- ③運動(バスケット)・読書
- ④食べても食べても太らない
- ⑤たくさんの勉強!
- ⑥日々の部活動
- ⑦バスケットボール部
- ⑧山内翼(福島ファイヤーボンズの選手)
- ⑨題名のない今日(平井大)
- ⑩自転車に乗ること
- ⑪渋沢栄一
- ⑫アメリカ(ハワイ)
- ⑬継続は力なり
- ⑭世界一周
- ⑮高校生という貴重で限られた時間の中で、多くの経験を積んで人生を豊かにしてください。

陸上競技部
第62回福島県高等学校新人大会陸上競技部大会
(Hはハードル、Rはリレー、sは障害物競走、Wは競歩)

【男子】

- ◇400m 亀山幹人 3位
- ◇110mH 渡部舜 1位
- ◇400mH 大熊一輝 5位
- ◇5000mW 大竹雄大 1位
- ◇1000mR 甲野藤直輝 2位
- ◇4x100mR 大石田青空・渡邊拓磨 5位
- ◇4x400mR 亀山幹人・渡部舜 5位
- ◇4x1000mR 大熊一輝・渡邊拓磨 5位

【女子】

- ◇400m 吉田琉那 4位
- ◇110mH 鈴木美凜彩 5位
- ◇400mH 鈴木美凜彩 5位
- ◇5000mW 吉村栞 8位
- ◇1000mR 吉田琉那・橋矢田朱里 2位
- ◇4x100mR 古川明花・高木遥菜 1位
- ◇走幅跳 高木遥菜 3位
- ◇三段跳 高木遥菜 3位
- ◇トラック 高木遥菜 3位
- ◇フィールド フィールド 7位



東照手記
「政治と選挙は違う」以前選挙について取材を行ったとき政治家の方が言っていた言葉だ。中学生のときにも生徒会役員を選出する選挙が行われた。考えて投票はしたが、正直誰が生徒会役員になっても変わらないのではないかと思っていた。しかし、取材を終えて分かったことは、大切なのは投票することよりも役員が決まったあとでどう行動するかだ。日常生活を送るなかで、さまざまな問題が見えてくる。どのように改善するかを考えることが政治であり、政治を行うことができるのは私たちが。それを実現させるために私たちは選挙で我々の代弁者たる代表者を選ぶ。選挙はあくまで手段であり、目的達成のための途中過程である。私は取材を行うまで、選挙の意味を深く考えず、そこがゴールであるように思っていた。役員が決まったらその人がどうにかしてくれればいいからとしか思っていなかった。そのため、自分から何か動くこともせず、意見を持つことすらなかった。選挙はゴールまでの過程。ゴールまでは選挙で選ばれた人とともに、選んだ私たちと一緒に走らなければならない。これからは、一生徒として、周りを見る視野を広げていかなければならないと感じた。今回の生徒会役員選挙では、皆がそれぞれ考えて各人に投票したと思う。とはいえず、ここで終わりはない。これから東高は私たちにかけかかっている。▼一気に問題点を解決するのは難しい。急に何かを変えることも不可能だ。だが、壁にぶつかりながらも少しずつ一人一人皆で繰り返して行動していくことで、私たち自身で学校をより良くしていくことができる。政治はチームだ。ぜひ皆で学校をより良くするアクションをおこしていこう。(ろう)

新聞部員募集

新しいことを始めたい
文・写真に興味がある
青春したい人
初心者も体育会系も!
男女問わず大歓迎

私たちと一緒に
剣ではなくペンで
戦いませんか?

さあ君も運動部系文化部へ
▼マネージメントハウスまで

陸上競技部は、8月26日から28日にかけて郡山ヒロセ陸上競技場で開催された第62回福島県高等学校新人大会陸上競技部大会と今月10日から12日にかけていわき陸上競技場で開催された第62回福島県高等学校新人大会陸上競技部大会に出場した。第62回福島県高等学校新人大会陸上競技部大会で、男子は渡部舜さん(1年)が110mHで3位、佐々木心陽さん(1年)が5000mWで3位となるなど計9人が東北大会出場を決めた。

東北大会は、今月28日から30日にかけて山形県の川口ソフトスタジアム山形で開催された。主な大会結果結果は以下の通り

